

市立病院の専門看護師と認定看護師について

小原 典子

近年医療の進歩がめざましく、治療内容や医療技術は多岐に渡っています。また、高齢化や医療技術の進歩に伴う看護の多様化などにより、看護師の働く現場もより高い知識・技術・専門性が要求されるようになってきています。

現在、茅ヶ崎市立病院には1名の専門看護師（CNS）と、9名の認定看護師（CN）が在籍しています。

専門看護師とは、「複雑で解決困難な看護問題を持つ個人・家族及び集団に対して、水準の高い看護ケアを効率よく提供するための特定の専門看護分野の知識・技術を深めた看護師」とされています。簡単にすると、名前のおり高い専門技術が必要で、これぞ看護の上級職といった感じです。長年の経験や看護師としての高い知識が必要となっています。

専門看護師になるためには、看護系大学院修士課程修了者で所定の単位を修得しているという条件と、実務研修通算5年以上が必要です。そして、認定試験を受けて合格すると、専門看護師としての資格を得ることができます。

当院では、高齢者特有の病や認知症のケアなど、高齢者の心と体の看護に詳しい「老人看護」の専門看護師が1名在籍しています。

認定看護師とは、「特定の看護分野において熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる看護師」とされており、簡単にすると、ある分野のケアに詳しい看護師ということになります。

認定看護師になるには、看護師として5年以上の実務経験を持ち（そのうち3年は認定を受ける領域での経験）、その上で、認定看護師の養成を行っている教育機関で6ヶ月以上の講習を受けます。そして、認定試験を受けて合格すると、認定看護師としての資格を得ることができます。

当院では、人工肛門や床ずれに詳しい「皮膚・排泄ケア認定看護師」、緩和ケアを受ける患者とその家族の支援に詳しい「緩和ケア認定看護師」、化学療法の副作用やその対処法に詳しい「がん化学療法認定看護師」、がん性疼痛の対処に詳しい「がん性疼痛認定看護師」、インフルエンザや手洗いなどに詳しい「感染管理認定看護師」、新生児の身体的ケアや親子関係を築く支援に長けている「新生児集中ケア認定看護師」の6分野・9名の認定看護師が在籍しています。

専門看護師も認定看護師も十分な経験と看護という仕事に対する熱意や強い向上心を持つことで得ることができる資格といえます。当院の看護師は、より専門性に秀でた専門看護師・認定看護師と共に力を合わせながら、患者さんにより良い看護を提供し地域に貢献する事が出来るように日々頑張っています。

◎専門看護師の種類◎

がん看護
精神看護
地域看護
<u>老人看護</u>
小児看護
母性看護
慢性疾患看護
急性重症疾患看護
感染症看護
家族看護
在宅看護

◎認定看護師の種類◎

救急看護	透析看護
<u>皮膚・排泄ケア</u>	手術看護
集中ケア	乳がん看護
<u>緩和ケア</u>	摂食嚥下障害看護
<u>がん化学療法</u>	小児救急看護
<u>がん性疼痛看護</u>	認知症看護
訪問看護	脳卒中リハビリ看護
<u>感染管理</u>	慢性呼吸器疾患看護
糖尿病看護	慢性心不全看護
不妊症治療	
<u>新生児集中ケア</u>	

*下線が引かれているところは、当院に在籍している専門・認定看護師です。

*専門・認定看護師の種類は 2013 年現在のものです。

～感染管理認定看護師からの小話～

環境の汚染状況を調べる方法に、ATP測定という方法があります。その場所に微生物がどれくらいいるのか？どのくらいいたか？などを調べるものです。微生物がより多くいる場所が汚れているといえます。

汚れと聞いて、すぐ思い浮かぶのはトイレかなと思います。そこで、当院で測定してみたところ、驚くべき結果が…！！

トイレの便座よりも電子レンジの取っ手のほうが汚れているということがわかりました。ATP測定では、500（RLU/単位）を基準として、それ以上は汚れているとされています。当院のトイレの便座が1,288（RLU/単位）だったのに対し、電子レンジの取っ手は2006（RLU/単位）でした。測定結果の後、きちんと清掃しました。携帯電話の汚れもトイレよりひどいという話も聞きます。普段からよく触る場所などのお掃除や手洗いをこまめに行っていきましょう！！

【院内トピックス】

「えぼし麻呂」病院バージョンが完成しました。

